2026年11月５日

各　位

会 社 名　　レンゴー株式会社
代表者名　　代表取締役社長兼ＣＯＯ　川本　洋祐
（コード：3941、東証プライム）
問合せ先　　執行役員　経営企画部長　高瀬　一郎
（ＴＥＬ．06-6223-2371）

完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年10月１日（予定）を効力発生日として、当社の完全子会社である大興製紙株式会社（以下「大興製紙」といいます。）を吸収合併（以下「本合併」といいます。）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は当社の完全子会社を消滅会社とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

１．本合併の目的

当社は、2021年に会社更生法の適用を受けた大興製紙を完全子会社化し、板紙および重包装事業の川上製品にあたるクラフトパルプ、クラフト紙の製造販売事業に進出しました。当社による子会社化後、パルプ・紙事業の業績改善の取組みに加え、パルプの新規用途として第二世代バイオエタノールの製造実証事業にも着手し、大興製紙の経営再建を進めております。

今般、大興製紙を当社と一体化することにより、経営資源の集約と経営の効率化を図り、各事業に通暁した人材の確保・育成を加速して収益力の強化を目指します。

２．本合併の要旨

（１）本合併の日程

取　締　役　会　決　議　日	2026年11月５日
吸　収　合　併　契　約　締　結　日	2026年11月５日
実 施 予 定 日 （ 効 力 発 生 日 ）	2027年10月１日（予定）

（注）本合併は、当社においては会社法第796条第２項に規定する簡易合併に該当し、大興製紙においては同法第784条第１項に規定する略式合併に該当するため、いずれも吸収合併契約承認の株主総会決議を経ずに行います。

（２）本合併の方式

当社を存続会社、大興製紙を消滅会社とする吸収合併の方式により、大興製紙は解散いたします。

（３）本合併に係る割当ての内容

大興製紙は当社の完全子会社であるため、本合併に際して、株式その他の財産の割当てはありません。

（4）本合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3．本合併の当事会社の概要（2026年9月30日現在）

	存続会社	消滅会社
（1）名称	レンゴー株式会社	大興製紙株式会社
（2）所在地	大阪府大阪市福島区大開四丁目1番186号	静岡県富士市上横割10番地
（3）代表者の役職・氏名	代表取締役社長兼ＣＯＯ 川本　洋祐	代表取締役社長 熊下　雅之
（4）事業内容	段ボール箱の製造・販売 板紙、重量物包装製品の製造・販売 軟包装製品の販売	クラフトパルプ、クラフト紙および特殊紙の製造・販売
（5）資本金	31,066百万円	450百万円
（6）設立年月日	1920年5月2日	1950年6月22日
（7）発行済株式数	271,056,029株	398,000株
（8）決算期	3月31日	3月31日
（9）大株主および持株比率 (注)自己株式は大株主から除外しています。持株比率は自己株式を控除して計算しています。	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）(11.2%) 株式会社日本カストディ銀行（信託口）(10.1%) 野村　絢（4.1%） 株式会社三井住友銀行（4.0%） STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223（3.4%） 住友生命保険相互会社（2.8%） STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103（2.4%） 農林中央金庫（2.2%） レンゴー社員持株会（2.0%） 株式会社ヤクルト本社（1.4%）	レンゴー株式会社（100%）
(10) 直前事業年度の財政状態および経営成績		
決算期	2026年3月期（連結）	2026年3月期（単体）
純資産	528,554百万円	5,603百万円
総資産	1,313,086百万円	24,713百万円
1株当たり純資産	1,972.64円	14,078.49円
売上高	1,008,337百万円	10,661百万円
営業利益	37,090百万円	△5,497百万円
経常利益	37,419百万円	△5,898百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	21,005百万円	△5,275百万円
1株当たり当期純利益	84.70円	△22,642.56円

４．本合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

５．今後の見通し

本合併は、当社と完全子会社間の吸収合併であり、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以　上